

「世界を変える アジアの可能性」を討議 NIKKEI FORUM 「アジアの未来」5月25～26 日にハイブリッド開催

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷部剛）は2023年5月25～26日、「世界を変える アジアの可能性」をテーマにNIKKEI FORUM 第28回「アジアの未来」を都内のホテルの会場とオンラインによるハイブリッド形式で開催します。



ロシアのウクライナ侵攻や米中対立、金融不安などで混迷を深める世界情勢。広島で開く主要7カ国首脳会議の直後とあって、アジアに世界的な注目が集まる中での開催となります。世界人口の6割、世界経済の4割を占めるアジアは気候変動、民主主義の後退など地球規模の課題への取り組みで世界をリードする潜在力を持ちます。会議では解決への道筋を議論します。

各国首脳らの講演に加えて「世界を変えるアジアのGX」「多様性を認め合う社会に向けて」などをテーマに各界のリーダーや専門家らが議論するパネル討論も行います。25日（木）夕の晩餐会では岸田文雄首相（写真は前回の模様）がスピーチします。



■概要

開催日：	5月25日（木）、26日（金）
主催：	日本経済新聞社
協賛：	国際交流基金、野村ホールディングス、PwC、フマキラー
アカデミックパートナー：	上智大学
後援：	日本アセアンセンター
オフィシャルメディア：	Nikkei Asia
詳細・お申し込み：	https://futureofasia.net/asia2023/

■主な講師（順不同）



ローレンス・ウォン・シンガポール副首相兼財務相 与党序列 2 位の副書記長で、次期首相への就任が確実視される。官僚出身



ドーン・ボラマットウィナイ・タイ副首相兼外相 米国の大学を修了後、外交官の道へ。欧州連合、米国や中国などで大使を務めた国際派



レ・ミン・カイ・ベトナム副首相 包装メーカーの経理担当経験もある経済通。ベトナム共産党書記局員に名を連ね、成長政策の要を担う



トンルン・シスリット・ラオス国家主席 経済開放の推進派として知られ、投資促進や開発計画の策定を主導。経済立て直しが目下の課題



ラニル・ウィクラマシンハ・スリランカ大統領 6 度にわたって首相を務めたベテラン政治家。経済再建に向けて税制改革などを推進する



マハティール・ビン・モハマド・マレーシア元首相 20 年以上にわたって首相を務めたアジアを代表する政治家。97 歳でも弁舌は健在

■NIKKEI FORUM「アジアの未来」とは

アジア大洋州の各界のリーダーらが域内の様々な課題や世界の中でのアジアの役割などについて率直に意見を交換する国際会議です。新型コロナ禍で中止した 2020 年を除き 1995 年から毎年開催しており、アジア諸国・地域の首脳や日本の歴代首相らが登壇。アジアで最も重要な国際会議の一つとされます。なお、日本経済新聞社はグローバルイベントを「NIKKEI FORUM」のブランドに統一しました。

日本経済新聞社について

日本経済新聞社は 1876 年以来、140 年以上にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約 1500 人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は 164 万部、2010 年 3 月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は 98 万で、有料・無料登録を合わせた会員数は 600 万を上回っています。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 [TEL:\(03\)3270-0251](tel:033270-0251) (代表)